

第2学年	美術	使用教科書等	光村図書出版 美術2・3 (教科書) 日本文教出版・秀学社 美術資料(副教材)	担当教員	伊藤 純
------	----	--------	---	------	------

【通知表のつけ方】

評価の観点	何で頑張りをみるか
知識・技能	知識…作品での表現技術 技能…作品の完成度
思考・判断・表現	思考…作品の発想 判断…作品完成に至るまでのプロセス 表現…表現技法の活用・発想
主体的に学習に取り組む態度	授業の様子

【学習の目標】

- 対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて表現方法を工夫して表すことができるようにする。
- 自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、機能性と美しさの調和、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。
- 楽しく美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を創造していく態度を養う。

【授業の進め方や授業のポイントは何か】

- 基礎能力を発展させて自分なりの表現ができるよう、課題を設定する。
- 発想・想像したことを言語化・可視化することで具体的な作品イメージを持たせる。
- 必要に応じ、グループ活動を通して学び合える環境をつくる。
- 鑑賞によるコミュニケーション活動を通して、他者理解を促し自己肯定感を高める活動をする。

【どのように家庭学習を進めればよいか】

- イメージを手がかりに作品制作のための資料収集をする。

【1年間の授業計画】

学期	学習する内容	ここで付けたい力	使うもの	学期	学習する内容	ここで付けたい力	使うもの
1 学期	「いろいろなスケッチ」 「文字のデザイン」 「応援歌」	<ul style="list-style-type: none"> 継続的な目標を持ってクロッキーに取り組むことができる。 ものを持っている時の手の特徴を表現することができる。 タッチを工夫し、魅力的な線で表現することができる。 参考作品のデザインの良さを理解することができる。 レタリングを活かして、漢字の意味が伝わるデザインを考えることができる。 生活を豊かにする照明のデザインに興味を持つことができる。 制作のための、計画性のある設計図を描くことができる。 少人数グループで協力した作業ができる。 	教科書 資料集 クロッキーブック 資料集 アクリルガッシュ	2 学期	「木箱」	<ul style="list-style-type: none"> 作品から構成美の要素を読み取ることができる。 構成に関する基礎的な知識を身に付けることができる。 	木箱 彫刻刀
	2 学期	「ピクトグラム」 「木箱」	<ul style="list-style-type: none"> 形成方法を工夫して作品に合った表現ができる。 計画的に制作ができる。 制作意図を自分の言葉で表現できる。 作者の意図を理解した鑑賞ができる。 鑑賞から感じたことや学習したことを自分の言葉で表現することができる。 		ワークシート・アクリルガッシュ・ワークシート・木箱	3 学期	「木箱」
※定期テストの予定 1学期 実施する。 2学期 実施する。 3学期 実施しない。							